

|| 地域おこし協力隊 活動報告 ||

たかお新聞

7月号

2025.7.25

[制作]

鬼石総合支所
地域おこし
協力隊

『菌ちゃんファーム挑戦中!!』



雨にも負けず、風にも負けず、夏の猛暑にも害虫の襲来にも耐え忍んで実った真っ赤なトマト。ほし農の宿の庭に作った菌ちゃん畝では、農薬や化学肥料を一切使用せずとも糸状菌の底知れぬパワーにて美味しい野菜達がグングンと育ちゾクゾクと収穫できております。鬼石へ訪れる多くのツアー客を魅了し感動と喜びと夕飯の食材を提供してくれるこの新しい農法を今後も広めていきたいです。



中山間地域の救世主「ニュー畝立て機」の稼働が始まりました。最高出力6・3馬力。小石まじりで頑強な鬼石の小高い丘もガリガリと削って荒地を畑へ再生してくれます。不毛の地に恵を生む運命のほし農の計画プロジェクト、鬼石の譲原を起点に、担い手不足で無数に存在する休耕地や耕作放棄地を蘇らせながら人々が自然に集まる世界を神流川流域に伸ばしていきたいです。

神川町議会議員・鬼石へ行政視察

「行政と協力隊がどのように取り組んできたか知りたい」

減り続ける人口と増える空き家の対策について、隣の町から議員6名の方が訪れました。鬼石総合支所の日々の活動をお伝えし活発な論議へ。その後は自分の営む宿に招き、旬な食材を味わいながら親睦を深めました。境遇がよく似た隣町同志。これを機に更に絆を深めていきたいです。



編集後記

いよいよ協力隊活動3年目に突入！繋がった人々と地域を土壤に起業を目指す時が到来しました。上州の夜空に輝く一番星となれますように願いを込めて・・・

編集担当 星野 貴男